

佳作
(中学部門)

横須賀市立岩戸中学校 (神奈川県) 1年

いしはら
石原 壽恕

夢は凧と同じ

祖父が私にかけた言葉

夢は凧と同じ。祖父が私にくれたことばです。凧は、あげればあげるほど小さく見える。夢も大きく遠いほど小さく見える。でも凧は糸を切らなければ自分にたぐりよせることができる。夢も、心の糸を切らなければ、いつつかみ取ることができる。このことばにはそんな意味があります。私は小学一年生からやっていたゴルフを頑張っています。でも私はまだまだ周りの友達にはついていきませんでした。そんな時祖父はこのことばを私にくれました。祖父はこの凧にどんな夢を書いているかわからないけど、今は凧の糸を引っばっている途中、と私に言いました。私はその凧をいつかたぐりよせられるように頑張ろうと思いました。